

聞こえますか？ あなたの世界を変える音楽

# 音の城♪音の海

—SOUND to MUSIC—

明治安田生命保険社会貢献プログラム「エイブルアート・オンステージ」参加事業(メセナ アワード2009「ベスト・コラボレーション賞」受賞)  
出演:音遊びの会、ゲストミュージシャン(大友良英、千野秀一ほか)  
監督・編集:服部智行 撮影・録音:吉村健作、松本岳次 監音協力:鈴木昭彦 企画:沼田里次 協力:ジーベック・ホールほか  
制作:アップビートビジョン 配給:音の城♪音の海上映委員会、エイブルアート・ジャパン 宣伝:アーエンキーエン  
2009年/カラー/HDV/ステレオ/90分 www.otonoshiro.com



ドキュメンタリー映画上映会

音遊びの会

2024  
9/16  
(月/祝)  
新開地  
アート  
ひろば



「これほど理想的な音楽のあり方を他に見たことがない」大友良英(音楽家)

# 『音の行方』 WHEREABOUTS OF SOUND

監督 撮影 録音 編集 野田亮 出演 音遊びの会 2022 | 107min. | 映画『OTOASOBI』製作委員会

神戸の至宝、結成17年、伸びやかに音楽を続け、その音楽性は驚きと感嘆、時には笑いをもって迎えられる「音遊びの会」。見るものの目を釘付けにする彼らの豊かな表現は即興音楽の概念を塗り替える。音楽の歴史に残るドキュメンタリー。



その音は、あなたを聴き返す。

2005年から現在まで、神戸を拠点に20年近くにわたって活動する大家族的バンド「音遊びの会」の活動を丁寧に切り撮ったドキュメンタリー2作。一日限りの一挙上映会。2005-6年「音遊びの会」黎明期の戸惑いと葛藤からの解脱、映画『音の城♪音の海』(2009 | 90min.)。15年の活動を経て、メンバーの個性も花開いた、ある意味円熟期を迎えた、映画『音の行方』(2022 | 107min.)。貴重な機会をお見逃しなく！



旅に出ると、いつもすぐに「帰り」のことを考えてしまう。  
 帰りのことを考えない旅、そんな音楽があるとすれば。  
 びっくりするような瞬間を繋いでみたら光のような映画になった。  
 安田謙一（ロック漫筆）

彼らの“音遊び”は予測不能で、私は「瞬間ごと、適切に意味のある言葉を、また同時にその意味が決して音楽の邪魔をしない言葉や沈黙を、それもふさわしい態度と声で発さなければならない」。彼らが相手であればこそ、私は心地よい緊張の中でそれが出来る。  
 いとうせいこう（音遊びの会 | 最新加入メンバー）



暗闇の中から響き始めるパーカッションの音、それは人の鼓動のようだ。その響きに誘われるように“音遊び”が始まる。この映画は、「音遊びの会」がこの時代に存在する、存在しなければならない理由を教えてくれる。

知的な障害のある人と、即興を得意とする音楽家の幸福な出会いは、1人の大学院生の思いつきと熱意によって始まった。半年限りの実験の予定だったこの「音遊びの会」プロジェクトは、参加者の強い希望で継続され、“大家族バンド”“アーティスト集団”と呼ばれる存在になり、いつの間にか17年の月日が流れている。活動初期からのメンバーはもう皆成人した。音楽として成り立つのがやっとだった初期の表現からは想像もできない数々の刺激的なユニットも生まれた。全国各地から公演に呼ばれ、英国ツアーも敢行した。それでも彼らの音楽は1ミリもブレることなく、

目を耳を釘付けにする。  
 野田亮が「音遊びの会」のワークショップや公演を撮りためていく中で最初期に行ったことは、障害のあるメンバーの保護者たちへのインタビューだった。そのインタビューが本編に使われている時間はわずか数分。それぞれに時間をかけた丁寧なプロセスを経ている。彼らと過ごした時間の密度が映画に現れている。共生社会、ダイバーシティ、SDG's、未来への希望、幾つものイマドキなワードで語られるかもしれないこの映画の根底に流れるのは、そう言ったワードを超えた先にある明るい社会だ。

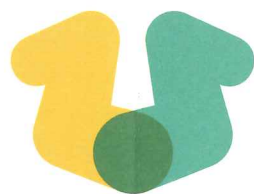
「音遊びの会」青木しおり 飯山ゆい いとうせいこう 稲田誠 有働綾子 有働眞理子 江崎将史 大友良英 嘉田勝 金澤絵里子 金澤里紗 黒岩可奈 後藤佑太 後藤リカ 坂口智基 坂口政広 島村文音 新内佑豪 鈴木勝 瀬尾亮 関本彩子 高山優大 富阪伯子 富阪友里 中大路恵美子 永井崇文 西茜音 西谷充史 橋本麻希 瀧翼 原山つぐみ 藤本和子 藤本優 細馬宏通 みやげをしんいち 宮崎百花花 三好園子 三好佑佳 森大生 森真由 森本アリ 吉見克也 吉見佳世子 吉見理治 若林金親 若林理恵 渡瀬みわ  
 監督 撮影 録音 編集 野田亮 出演 音遊びの会 2022 107min. 映画【OTOASOBI】製作委員会 タイトルデザイン 松岡賢太郎  
 イラスト 森大生 フライヤーデザイン 小山直基 音響 和田真也 整音 勝瑞順一 スチール 中村寛史 プロデューサー 京田光広



# 音遊びの会 ドキュメンタリー映画 上映会

2024  
9/16  
(月/祝)

新開地  
アート  
ひろば



知的な障害を持つ人たちと、音楽療法家、音楽家たちによる即興音楽。  
 公演までに重ねられたセッションと対話を丁寧に綴った珠玉のドキュメンタリー。

世界中には様々な人がいて、様々な音があります。何を音楽と感じるのは人それぞれ。——これは音楽？それともノイズ？知的な障害を持つ人たちにもそれぞれの感性で感じる音楽があります。それは躍動する身体や笑顔、些細な動作、小さな声や息づかいの中にもあります。そんな音楽にそっと寄り添い、共演しようとする、独自の音楽を模索してきた音楽家たちの楽しい苦闘。その果てに聴こえてくる音楽はどんな音楽でしょう。映画館を出たあと、耳をすまし世界の音を聞いてみてください。あなたの世界がちょっとだけ変わっているかも？

お城の中では色々な色の空間が生まれては消え、不思議な不思議な国になった ——石村真紀  
 公演中も目頭が熱くなる瞬間が多く、それをこらえるのが必死だった ——森本アリ  
 他の人にどう聴こえるかは全然わからない。でも少なくともオレにとっては宝物のような音だ ——大友良英

自閉症\*1、ダウン症\*2、ウィリアムズ症候群\*3など知的障害者との即興演奏について研究している学生たちによって「音遊びの会」がはじまりました。めざしたのは、知的障害者と音楽療法家、音楽家たちみんなが自由に演奏することで「新しい音楽」をつくること。やがて生まれた一つの疑問——これは誰にとっての音楽？そこから始まった障害者と音楽家たちのコミュニケーションの軌跡。

\*1 自閉症 脳機能の状態から社会的な行動の発達の違いなどを有する先天性の症候群。抜群の記憶能力や感覚を有する人もいる。 \*2 ダウン症 染色体が通常より1本多いことにより、知的発達の遅れや、心疾患などの合併症を伴うこともある先天性の症候群。 \*3 ウィリアムズ症候群 およそ10,000人に1人の割合で発生するとされている先天性の症候群で、知的発達の遅れや、心疾患、豊かな音楽的才能を有することがある。



## インディペンデント作家による作品

監督は新鋭のドキュメンタリー映画作家、服部智行。  
 視覚障害者たちによる映画鑑賞を題材とした前作「City Lights」では故・佐藤真、是枝裕和らより高い評価を得た。  
 脚本家としては岩井俊二プロデュースによる「少女毛虫」など。

## 音遊びの会

2005年結成、総勢40名以上にもなる大即興演奏バンド。神戸大学での隔週のワークショップを続けながら、独自の即興音楽言語を培い、洋館、屋外、ホール、ライブハウスなどで舞台活動や公開ワークショップを展開している。2006年、CD「音の城／音の海」を発売。横浜聡子監督映画「ウルトラミラクルラブストーリー」、雑誌「教育音楽」、大友良英著「MUSICS」などに取り上げられている。



出演:音遊びの会  
 ゲストミュージシャン:石村真紀/江崎将史/大友良英/片岡祐介/千野秀一/林加奈/森本アリ  
 スタッフ 監督:服部 智行/撮影:録音:吉村健作、松本岳大/録音:吉村 健作/整音協力:鈴木 昭彦/制作:アップビートビジョン  
 配給:音の城/音の海 上映委員会 エイブルアート・ジャパン

## 音遊びの会 | The Otoasobi Project

2005年結成、知的な障害のある人、音楽家、美術家、ダンサー、福祉従事者ら総数50名による音楽プロジェクト。即興演奏を通じて音楽や福祉のあり方を模索しながら、ワークショップやコンサート等様々な活動を重ねている。17年経った現在も月2回のワークショップを地元、神戸にて継続中そして進化中。関西を中心に、北海道、東京、水戸、鳥根、山口、宮崎、など遠征公演も多数。2013年に行った初のイギリスツアーの様子がNHKでドキュメンタリー番組として放送される。2021年11月、大友良英プロデュースによる待望のスタジオ録音アルバム『OTO』リリース。

2  
F  
・  
ホ  
ール

『音の城♪音の海』(2009 | 90min.)  
 開場 10:30 開映 11:00  
 『音の行方』(2022 | 107min.)  
 開場 13:30 開映 14:00

各回、開場～開映の間に「音遊びの会」メンバーによる、生BGM演奏&トークがあります。  
 『音の行方』は、2024年に完成した、「バリアフリー字幕&視覚表現版」の上映になります。

鑑賞料金

各回 ¥1500  
 2作共鑑賞券 ¥2500  
 シニア&U25 各回 ¥1200  
 介助者・小中学生 無料

予約

QRコードよりお申し込みください。予約なしでもお入りいただけます。



神戸市兵庫区新開地5-3-14

TEL 078-512-5500

FAX 078-512-5356

Mail info@s-ah.jp

WEB https://s-ah.jp

開館時間:10時～22時(火曜休館)

主催:音遊びの会 共催:新開地アートひろば(指定管理者:公益財団法人 神戸市民文化振興財団)

高速神戸「新開地駅」東8番出口より、徒歩約5分JR「神戸駅」北出口より、徒歩約10分神戸市営地下鉄「湊川公園駅」より徒歩約15分

会場・問い合わせ

